



## 2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドウェイズ  
コード番号 2489 URL <https://www.adways.net/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山田 翔  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理担当 (氏名) 田中 庸一 TEL 03-6771-8512  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無: 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関・株主向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,136	△4.9	237	22.1	346	7.0	200	△35.5
2024年12月期第1四半期	3,298	△4.5	194	△64.0	323	△43.8	310	△49.8

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 150百万円(△14.6%) 2024年12月期第1四半期 176百万円(△57.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	5.13	—
2024年12月期第1四半期	7.95	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	23,417	13,941	57.8	346.43
2024年12月期	22,884	13,885	58.9	344.95

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 13,539百万円 2024年12月期 13,481百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	6.35	6.35

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 2025年12月期は、2024年12月期末の発行済株式総数から自己株式を除いた39,082,120株から1株当たり配当金を算出しております。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△7.8	20	△88.0	170	△66.3	20	—	0.51

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2. 第2四半期(累計)の連結業績予想につきましては、記載を省略しております。

3. 1株当たり当期純利益は、当第1四半期連結累計期間の期中平均株式数39,082,120株から算出しております。

4. 詳細は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :有
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(注)詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期1Q	42,006,000株	2024年12月期	42,006,000株
2025年12月期1Q	2,923,880株	2024年12月期	2,923,880株
2025年12月期1Q	39,082,120株	2024年12月期1Q	39,082,120株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

本資料の開示とあわせて、決算説明会資料を開示しております。

また、2025年5月8日(木)に機関投資家・証券アナリスト・報道機関・株主向け決算説明会を開催する予定であります。

本説明会の動画(2025年12月期第1四半期の業績・事業概況の説明)へのアクセスURLは、開催日同日に当社ウェブサイト(<https://ir.adways.net/>)にて開示予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日から2025年3月31日)の当社グループにおける連結業績は、以下のとおり、前年同期に対して売上高、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少、営業利益、経常利益は増加となりました。

[連結業績]

(単位:千円、端数切捨て)

	前第1四半期 連結累計期間 (2024年12月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2025年12月期)	増減額 (増減率)
売上高	3,298,869	3,136,512	△162,357 (△4.9%)
営業利益	194,579	237,595	43,016 (22.1%)
経常利益	323,560	346,273	22,713 (7.0%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	310,779	200,442	△110,336 (△35.5%)

売上高は、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」でのブランド広告の需要、及びアフィリエイト広告サービス「JANet」での金融関連企業の広告主(クライアント)の需要が増加いたしましたが、マンガアプリを提供する広告主(クライアント)、及びゲームアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が減少した結果、3,136,512千円(前年同期比4.9%減)となりました。

売上高の減少に伴い、売上総利益は減少したものの、販売費及び一般管理費における人件費及び減価償却費が減少したこと等により営業利益は237,595千円(前年同期比22.1%増)となりました。

経常利益は、営業利益が増加したこと、持分法による投資利益及び投資事業組合運用益等を計上したことにより346,273千円(前年同期比7.0%増)となりました。

税金等調整前四半期純利益は、投資有価証券売却益が減少したことにより338,357千円(前年同期比45.6%減)となりました。

上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等を計上したことにより200,442千円(前年同期比35.5%減)となりました。

[セグメント別業績]

(単位:千円、端数切捨て)

		前第1四半期 連結累計期間 (2024年12月期)	当第1四半期 連結累計期間 (2025年12月期)	増減額 (増減率)	
外部 売上高	①アドプラットフォーム事業	1,023,211	1,308,585	285,374 (27.9%)	
	②エージェンシー事業	国内	1,456,262	1,046,252	△410,010 (△28.2%)
		海外	447,057	458,703	11,646 (2.6%)
		合計	1,903,320	1,504,956	△398,363 (△20.9%)
	③その他	372,338	322,970	△49,367 (△13.3%)	
セグメント利益	①アドプラットフォーム事業	154,368	452,142	297,774 (192.9%)	
	②エージェンシー事業	493,630	163,140	△330,489 (△67.0%)	
	③その他	90,906	106,926	16,019 (17.6%)	

## ①アドプラットフォーム事業

アドプラットフォーム事業は、スマートフォン向け広告サービス「AppDriver」及び「UNICORN」、モバイル向けアフィリエイト広告サービス「Smart-C」、PC向けアフィリエイト広告サービス「JANet」等、当社グループのアドプラットフォームを用いたインターネット広告の販売及び運用を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」の広告効果が評価されたこと等により、ブランド広告を展開する広告主(クライアント)の獲得が増加し、広告需要が拡大いたしました。また、クレジットカード等の金融関連企業の需要拡大により、アフィリエイト広告の売上高も増加いたしました。

これらの結果、アドプラットフォーム事業の売上高は1,308,585千円(前年同期比27.9%増)、セグメント利益は452,142千円(前年同期比192.9%増)となりました。

## ②エージェンシー事業

エージェンシー事業は、アプリ・ウェブの包括的マーケティング支援のため、アドプラットフォーム事業で提供している当社グループのアドプラットフォームを用いたインターネット広告に限らず、広告商品及び付随するサービスの代理販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間の国内のエージェンシー事業においては、クライアントの方針の変更等によりマンガアプリを提供する広告主(クライアント)、及びゲームアプリを提供する広告主(クライアント)からの広告需要が減少いたしました。海外のエージェンシー事業においては、中国で他広告代理店との競争が激化している一方、台湾でブランド広告等が堅調に推移していること等により、売上高は微増となりました。これらの結果、エージェンシー事業の売上高は1,504,956千円(前年同期比20.9%減)、セグメント利益は163,140千円(前年同期比67.0%減)となりました。

## ③その他

その他は、士業向けのポータルサイトの運営や、インフルエンサーマーケティングの企画運営、サウナの運営事業等の新規事業等により構成されています。

当第1四半期連結累計期間は、士業向けポータルサイトの運営、インフルエンサーマーケティングの企画運営及びサウナ事業等では顧客からの需要が増加したものの、2024年12月期以降、コンサルティング業務を行う連結子会社、生活雑貨の販売事業を行う連結子会社、及びアウトドア用品の製造を行う連結子会社の株式を譲渡し、当社グループから除外されたこと等により売上高は322,970千円(前年同期比13.3%減)となりました。

しかしながら、販売費及び一般管理費の割合が高い連結子会社が当社グループから除外されたこと等により、セグメント利益は106,926千円(前年同期比17.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(単位:千円、端数切捨て)

	前連結会計年度 (2024年12月期)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年12月期)	増減額 (増減率)
資 産 合 計	22,884,884	23,417,093	532,209 (2.3%)
負 債 合 計	8,999,448	9,475,722	476,273 (5.3%)
純 資 産 合 計	13,885,435	13,941,370	55,935 (0.4%)

## [資産合計]

- ・流動資産は前連結会計年度末より505,721千円増加し18,885,202千円となりました。主な要因は、現金及び預金が400,695千円、受取手形、売掛金及び契約資産が54,578千円、並びにその他に含まれる前払費用が25,907千円及び未収消費税が19,478千円増加したことによるものであります。
- ・固定資産は前連結会計年度末より26,487千円増加し4,531,890千円となりました。主な要因は、投資その他の資産に含まれる差入保証金が116,691千円減少したものの、有形固定資産が126,119千円、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が36,408千円増加したことによるものであります。

## [負債合計]

- ・流動負債は前連結会計年度末より507,835千円増加し9,140,886千円となりました。主な要因は、未払法人税等が150,366千円減少したものの、買掛金が579,012千円、その他に含まれる未払金が229,501千円増加したことによるものであります。
- ・固定負債は前連結会計年度末より31,561千円減少し334,835千円となりました。主な要因は、繰延税金負債が32,015千円減少したことによるものであります。

## [純資産合計]

- ・前連結会計年度末より55,935千円増加し13,941,370千円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が36,035千円減少したものの、利益剰余金が97,670千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが主に手掛けているインターネット広告市場は、国内及び海外のスマートフォン関連ビジネスの市場拡大等を受け、更なる伸長を続けるものと思われれます。また、インターネット広告市場自体の成長、新しいテクノロジーを活用した広告配信及びクリエイティブの向上等の影響で、今後も市場拡大が期待されます。

当社グループは、国内及び海外のインターネット広告事業に経営資源を重点的に分配し、広告主(クライアント)数及び提携媒体(メディア)数の増加、大手メディアや独自のアドテクノロジーを持つ企業との戦略的な提携を行うことで、取引の拡大と売上の増加を図るとともに、他社との差別化を図ってまいります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループにおきましては、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」が好調となり、アプリ広告やブランド広告の今後のさらなる成長を見込んでおりますが、国内のエージェンシー事業においてはゲームアプリやマンガアプリにおけるクライアントの方針変更による広告予算の縮小等の影響、海外のエージェンシー事業においては、中国で他の広告代理店との競争の激化等の影響が発生すると予測されます。

これらの状況を踏まえ、当社グループの主力事業であるインターネット広告事業の市場の変化を鑑み、2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)の売上高は、11,700百万円を見込んでおります。

営業利益は、売上高の増加により20百万円を見込んでおり、経常利益170百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は20百万円を見込んでおります。

なお、当社グループが事業展開を行うインターネット広告を取り巻く市場は、環境が著しく変化するため、個別の業績予想並びに第2四半期連結累計期間における連結業績予想の開示は省略しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,035,171	10,435,866
預け金	5,375	—
受取手形、売掛金及び契約資産	7,702,639	7,757,218
棚卸資産	1,802	1,431
その他	661,746	702,889
貸倒引当金	△27,253	△12,204
流動資産合計	18,379,481	18,885,202
固定資産		
有形固定資産	1,154,936	1,281,056
無形固定資産		
のれん	54,814	51,173
その他	11,457	9,577
無形固定資産合計	66,271	60,751
投資その他の資産		
投資有価証券	2,779,210	2,815,618
長期貸付金	32,092	29,634
その他	1,352,943	1,188,122
貸倒引当金	△880,051	△843,293
投資その他の資産合計	3,284,194	3,190,082
固定資産合計	4,505,402	4,531,890
資産合計	22,884,884	23,417,093
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,562,263	7,141,276
未払法人税等	317,555	167,188
その他	1,753,231	1,832,421
流動負債合計	8,633,050	9,140,886
固定負債		
繰延税金負債	171,306	139,290
退職給付に係る負債	21,894	22,009
その他	173,196	173,535
固定負債合計	366,397	334,835
負債合計	8,999,448	9,475,722
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,717,126	1,717,126
資本剰余金	5,368,092	5,368,092
利益剰余金	7,388,317	7,485,988
自己株式	△2,091,607	△2,091,607
株主資本合計	12,381,927	12,479,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292,023	255,988
為替換算調整勘定	789,414	783,899
退職給付に係る調整累計額	17,862	19,805
その他の包括利益累計額合計	1,099,300	1,059,693
新株予約権	132,472	140,658
非支配株主持分	271,734	261,419
純資産合計	13,885,435	13,941,370
負債純資産合計	22,884,884	23,417,093

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,298,869	3,136,512
売上原価	590,028	516,712
売上総利益	2,708,841	2,619,800
販売費及び一般管理費	2,514,261	2,382,204
営業利益	194,579	237,595
営業外収益		
受取利息	4,519	5,630
為替差益	—	7,257
持分法による投資利益	72,706	56,490
投資事業組合運用益	40,243	30,896
その他	12,358	9,324
営業外収益合計	129,828	109,599
営業外費用		
為替差損	522	—
創立費	—	629
その他	326	291
営業外費用合計	848	921
経常利益	323,560	346,273
特別利益		
投資有価証券売却益	382,483	479
関係会社株式売却益	—	5,141
特別利益合計	382,483	5,620
特別損失		
段階取得に係る差損	641	—
持分変動損失	—	212
固定資産除却損	1,976	—
投資有価証券評価損	47,070	4,518
関係会社株式売却損	19,370	578
在外連結子会社リストラクチャリング費用	15,055	8,227
特別損失合計	84,114	13,537
税金等調整前四半期純利益	621,929	338,357
法人税、住民税及び事業税	261,227	141,178
法人税等調整額	45,551	△11,034
法人税等合計	306,778	130,144
四半期純利益	315,150	208,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,371	7,769
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,779	200,442



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	315, 150	208, 212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204, 934	△34, 995
為替換算調整勘定	82, 569	△91, 096
退職給付に係る調整額	△154	1, 942
持分法適用会社に対する持分相当額	△16, 405	66, 458
その他の包括利益合計	△138, 925	△57, 691
四半期包括利益	176, 224	150, 521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163, 069	160, 835
非支配株主に係る四半期包括利益	13, 155	△10, 314

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	アドプラットフォーム事業	エージェンシー事業	計				
売上高							
国内	1,012,243	1,456,262	2,468,506	372,338	2,840,844	—	2,840,844
海外	10,967	447,057	458,024	—	458,024	—	458,024
顧客との契約から生じる収益	1,023,211	1,903,320	2,926,531	372,338	3,298,869	—	3,298,869
外部顧客に対する売上高	1,023,211	1,903,320	2,926,531	372,338	3,298,869	—	3,298,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107,042	52,211	159,254	99,541	258,796	△258,796	—
計	1,130,253	1,955,532	3,085,785	471,880	3,557,666	△258,796	3,298,869
セグメント利益	154,368	493,630	647,998	90,906	738,905	△544,325	194,579

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△544,325千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であり、主に役員及び間接部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	アドプラットフォーム事業	エージェンシー事業	計				
売上高							
国内	1,295,376	1,046,252	2,341,629	322,970	2,664,600	—	2,664,600
海外	13,208	458,703	471,912	—	471,912	—	471,912
顧客との契約から生じる収益	1,308,585	1,504,956	2,813,541	322,970	3,136,512	—	3,136,512
外部顧客に対する売上高	1,308,585	1,504,956	2,813,541	322,970	3,136,512	—	3,136,512
セグメント間の内部売上高 又は振替高	143,207	45,461	188,669	95,917	284,586	△284,586	—
計	1,451,792	1,550,418	3,002,210	418,888	3,421,099	△284,586	3,136,512
セグメント利益	452,142	163,140	615,282	106,926	722,209	△484,613	237,595

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△484,613千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であり、主に役員及び間接部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	56,345千円	23,135千円
のれんの償却額	63	3,198

(重要な後発事象)

該当事項はありません。